

ワーカビリティ・アジア(WAsia)会議 2018 in カンボジア 参加募集要綱 (簡易版)

- ◆日 程 : 2018年12月17日(月)~19日(水)
- ◆主 催 : Essential Personnel Cambodia / ワーカビリティ・アジア
Disability Action Council
- ◆テーマ : 持続可能な競争力に向けて革新的で多様な働く力の実現
- ◆会 場 : ホテル・カンボディアーナ (プノンペン、カンボジア)
※Expediaなどのホテル予約サイトで、Hotel Cambodiana を予約できます。
- ◆登録料 : WAsia 会員 100USD (約 12,000 円)
(プログラム参加費、昼食代、会議バッジ、資料袋含む)
- ◆夕食会 : 35USD (約 4,200 円) / 12月17日分
- ◆宿 泊 : ホテル・カンボディアーナ 75~355USD/室/泊 4 星
1泊 : 約 12,000 円 (6月中旬 Expedia で取得)
- ◆フライト : 成田空港からの直行便が毎日就航 (ANA)
往路 : 成田発 10:50→プノンペン着 15:40
復路 : プノンペン発 22:50→成田着 06:30 (翌日)
※ANA のホームページで、予約できます。
往復 : 約 70,000 円
(6月中旬 ANA ホームページから取得)
- ◆日英通訳 : 2名体制 (予定) / 通訳料 : 50,000 円
- ◆ビザ : ビザ取得の方法はいくつかあります。
以下のアドレスから e ビザを取得できます。
手数料は 36USD (約 4,500 円) です。 <https://www.evisa.gov.kh/>
ビザ取得に不安がある方は、旅行社等に頼んで取得されることをお勧めします。
- ◆申込締切 : 8月10日(金)
- ◆その他 : 宿泊やフライトチケット、ビザの手配は各自でお願いすることになります。
参加希望の方は、以下問い合わせ先までご連絡ください。



登録料	12,000 円
夕食会	4,200 円
宿泊費 (3泊)	36,000 円
フライト	70,000 円
通訳料	50,000 円
ビザ	4,500 円
合計	約 180,000 円

※12月17日夕食以外の夕食代は別途かかります。
※フライトチケットと宿泊代は、6月中旬取得の参考金額です。

【お問い合わせ】
全国セルフ協事務局
TEL : 03-3581-6502 / FAX: 03-3581-2428 / E-mail : selp@shakyo.or.jp
WIJ 事務局 (日本セルフセンター内)
TEL : 03-3355-8877 / FAX : 03-3355-7666 / E-mail : center@selpjapan.net

◆プログラム（案）

1日目：2018年12月17日

09：00～09：10 開会式（カンボジアのパフォーマンス）

09：10～09：35 歓迎挨拶

－藤井 克徳 氏、ワーカビリティ・アジア代表

－Mr. Gerald L. Davis、ワーカビリティ・インターナショナル会長

－Essential Personnel Cambodia（主催者代表者）

09：35～09：45 開会挨拶：

－カンボジア政府代表者

（社会問題・退役者・青少年更生省、または障害者アクションセンター）

－タイ社会開発人間安全保障省障害者エンパワメント局長

09：45～10：45 基調講演：

「コンプライアンス、アクセシビリティの事業価値、多様性、全ての人のイノベーションを超えて」

11：00～12：30 全体会1：

「職場で障害のある人を支援するためのエコシステムに変化と革新をもたらす」

－政策展開/実行 代表者（香港）

－障害のある人のリーダー 代表者（Dipesh Sutariya Enable India CEO、共同創立者）

－企業のリーダー 代表者（トヨタ自動車、日本）

進行 秋山 愛子 UNESCAP 障害担当

13：30～15：00 全体会2：

「労働力にイノベーション戦略を調整する」

－Ms. Sophie Guerin Dell Inc.アジア太平洋日本（APJ）ダイバーシティ&インクルージョン指導者

－Mrs. Katrina North EY アジア太平洋ダイバーシティ&インクルージョンリーダー

－Mr. Thiradej Chirathivat セントラルレストラングループ CEO、タイ）

進行 カンボジアを本拠地とする多国籍企業 代表者

15：15～17：15 分科会：

[分科会1] 全ての人のためのインクルーシブ教育の作り直し

－Dr Stian H Thoresen カーティン大学健康科学学部作業療法、社会福祉事業学科

－Mr. Chusak Chantayanon タイ自閉症財団代表

進行 Nimul Essential Personnel Cambodia

[分科会2] アジアにおける労働能力に関する NGO による持続可能で影響のある連携

－Macau Special Olympic、マカオ代表

－Sarbani Mallick Bubbles Centre for Autism 創立者、理事/マネージング・トラスティ、インド

－タイレデンプトリスト障害者財団 代表者

進行 全国社会就労センター協議会 代表者

2日目：2018年12月18日

09：00～10：30 全体会 3：

「WAsia の過去、現在、未来を語ろう」

－藤井 克徳 氏 きょうされん 専務理事

－Ms. Deborah wan 香港ジョイントカウンシル 副代表

－Mr. Dipesh Sutariya Enable India CEO、共同創業者

－Mr. Suporntrum Mongkolsawadi タイレデンプトリスト障害者財団

進行 Ms. Sakulthip Keeratiphantawong ワーカビリティ・アジア事務局長

11：00～12：00 アブストラクト発表 #トラック A:

6 同時セッション (各 30 分間) 合計 12 発表

13：00～14：30 分科会：

[分科会 4] 革新的なアクセシビリティ&テクノロジー

－マイクロソフト インド 代表者

－NECTEC 代表者、タイ

進行 エデン社会福祉財団 代表者、台湾

[分科会 5] 草の根レベル、農村地域で雇用の機会を拡大する

－Shwe Minn Tha Foundation 代表者、ミャンマー

－カンボジア 代表者

－マレーシア 代表者

進行 Mr. Suporntrum Mongkolsawadi ワーカビリティ・タイ 代表

[分科会 6] CBR の構築：コミュニティベースのリハビリテーションの実施

－Ms. Shamim Ferdous Bangladesh Protibondhi Foundation エグゼクティブディレクター、バングラデシュ

－National Rehabilitation Centre of the disabled 代表者、ネパール

－Islamic Centre for Physically Handicapped 代表者、スリランカ

進行 Essential Personnel Cambodia 代表者

14：45～16：15 アブストラクト発表 #トラック B

6 同時セッション (各 30 分間) 合計 18 発表

16：15～16：30 閉会式

－まとめ Sakulthip Keeratiphantawong ワーカビリティ・アジア事務局長

－カンボジア政府

16：30～18：30 WAsia 年次総会

3日目：2018年12月19日

08：00～16：00 見学

16：00～18：00 出発